

第75期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

Contents

- P 1 株主の皆様へ
- P 3 連結財務諸表
- P 5 会社の概要
- P 6 株式の状況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに当社の第75期上半期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の事業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期における世界経済は、中国など一部で持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が長引く中、極めて厳しい状況が続きました。

日本経済は、景気の悪化に歯止めがかかりつつあるものの、個人消費の持ち直しは限定的であり、企業収益の悪化に伴い設備投資は依然弱含んでおり、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループは、事業の継続及び従業員の安全を最優先事項とし、新型コロナウイルスの感染防止策を講じるとともに、市場の変化に対応すべく「持続可能な事業構造の構築」、「収益の改善」を重点課題とし、各種施策の取り組みを進めております。また、これまでのように対面営業が難しい状況が続く中、様々なデジタルツールを活用した非対面での営業活動や、IoTをはじめとするデジタル化に対応した製品の早期実現に向けた取り組み、課題となっている生産と在庫の適正化に向けたサプライチェーンの再構築などに努めております。さらに、一時帰休を含めた経費削減を図るなど、あらゆる角度から収益力回復に向けた対策を実行いたしました。

このような環境のもとで、当上半期の売上高は52億22百万円（前年同期比34.8%減）、営業損益は1億円の損失（前年同期は営業利益2億94百万円）となりました。経常損益は73百万円の利益（前年同期比57.6%減）となり、固定資産売却損を3億3百万円計上したことで、親会社株主に帰属する中間純損益は3億33百万円の損失（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失2億61百万円）となりました。

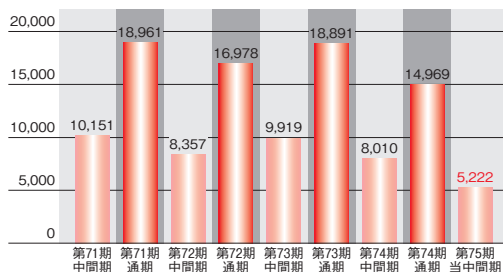
株主の皆様には、今後とも引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

代表取締役社長執行役員 美馬 成望

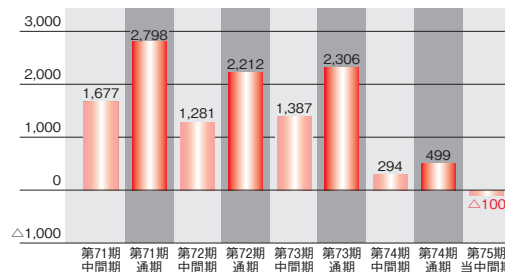
■売上高の推移

（単位：百万円）



■営業利益の推移

（単位：百万円）

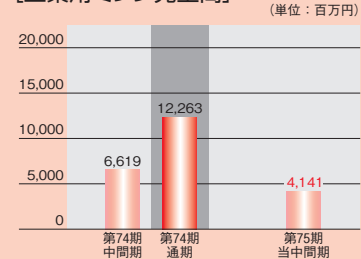


セグメント別の概況

工業用マシン

工業用マシンにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、マスクやPPE製品の需要が拡大し、供給が不足したことで、一時的にアパレル製品からこれらの製品に生産を切り替える工場が増加し、そのニーズに対応してまいりましたが、本格的な設備投資の回復には至らず、売上高は41億41百万円（前年同期比37.4%減）、セグメント利益は4億10百万円（前年同期比56.1%減）となりました。

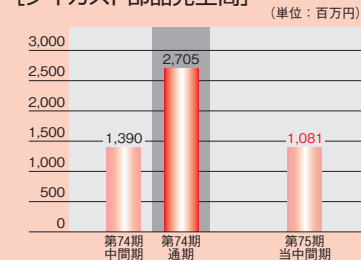
[工業用マシン売上高]



ダイカスト部品

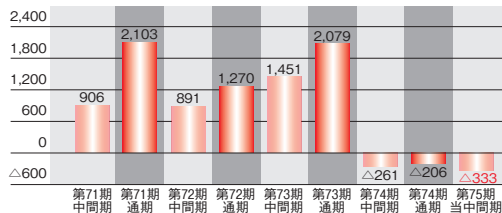
ダイカスト部品につきましては、販路拡大に向けた販売活動を継続しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済活動の制限等の影響で、自動車生産の回復は遅れており、売上高は10億81百万円（前年同期比22.3%減）、コスト削減などによりセグメント利益は27百万円（前年同期はセグメント損失37百万円）となりました。

[ダイカスト部品売上高]



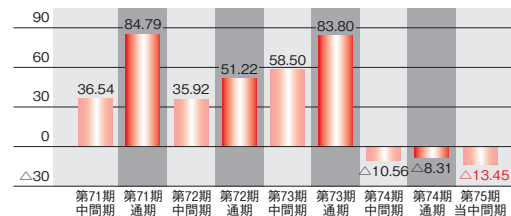
■純損益の推移

(単位：百万円)



■1株当たり純損益の推移

(単位：円)



[中間連結貸借対照表]

(単位：千円)

科目	前年通期 (2020年3月31日現在)	当中間期 (2020年9月30日現在)	科目	前年通期 (2020年3月31日現在)	当中間期 (2020年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	19,901,874	19,412,497	流動負債	4,823,982	3,881,940
現金及び預金	5,998,703	6,203,010	支払手形及び買掛金	1,243,110	661,415
受取手形及び売掛金	3,856,634	3,081,899	短期借入金	2,118,425	2,012,219
有価証券	42,145	—	未払法人税等	45,535	63,002
商品及び製品	5,180,204	5,321,167	賞与引当金	92,434	111,072
仕掛品	658,289	628,510	その他	1,324,475	1,034,232
原材料及び貯蔵品	3,757,987	3,785,815	固定負債	3,158,226	3,272,765
その他	443,052	400,358	長期借入金	1,639,361	1,868,343
貸倒引当金	△ 35,142	△ 8,264	退職給付に係る負債	567,518	565,533
固定資産	9,817,976	8,429,621	その他	951,347	838,888
有形固定資産	8,907,156	7,616,708	負債合計	7,982,208	7,154,706
無形固定資産	537,213	513,232	(純資産の部)		
投資その他の資産	373,606	299,680	株主資本	20,403,553	19,896,286
			資本金	2,255,553	2,255,553
			資本剰余金	2,983,084	2,983,084
			利益剰余金	15,170,265	14,662,999
			自己株式	△ 5,350	△ 5,350
			その他の包括利益累計額	666,698	126,305
			その他有価証券評価差額金	21,867	9,120
			為替換算調整勘定	732,104	195,276
			退職給付に係る調整累計額	△ 87,273	△ 78,092
			非支配株主持分	667,390	664,819
			純資産合計	21,737,641	20,687,411
資産合計	29,719,850	27,842,118	負債・純資産合計	29,719,850	27,842,118

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

- POINT①** 流動資産は、前年通期に比べて4億89百万円減少し、194億12百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が7億74百万円減少し、現金及び預金が2億4百万円、商品及び製品が1億40百万円それぞれ増加したことなどによります。固定資産は、前年通期に比べて13億88百万円減少し、84億29百万円となりました。これは、有形固定資産が12億90百万円減少したことなどによります。この結果、総資産は前年通期に比べて18億77百万円減少し、278億42百万円となりました。
- POINT②** 流動負債は、前年通期に比べて9億42百万円減少し、38億81百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が5億81百万円、その他が2億90百万円、短期借入金が1億6百万円それぞれ減少したことなどによります。固定負債は、前年通期に比べて1億14百万円増加し、32億72百万円となりました。これは、長期借入金が2億28百万円増加し、その他が1億12百万円減少したことなどによります。この結果、負債合計は前年通期に比べて8億27百万円減少し、71億54百万円となりました。
- POINT③** 純資産は、前年通期に比べて10億50百万円減少し、206億87百万円となりました。これは、為替換算調整勘定が5億36百万円、利益剰余金が5億7百万円それぞれ減少したことなどによります。

[中間連結損益計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
売上高	8,010,420	5,222,346
売上原価	5,319,333	3,375,855
売上総利益	2,691,087	1,846,490
販売費及び一般管理費	2,396,983	1,946,861
営業利益又は営業損失(△)	294,103	△ 100,371
営業外収益	24,360	211,783
営業外費用	144,572	37,687
経常利益	173,891	73,725
特別利益	1,011	22,090
特別損失	829	303,178
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	174,073	△ 207,362
法人税、住民税及び事業税	162,997	42,347
法人税等調整額	256,944	70,240
中間純損失(△)	△ 245,868	△ 319,951
非支配株主に帰属する中間純利益	16,037	13,640
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△ 261,906	△ 333,591

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

[中間連結キャッシュ・フロー計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 219,370	△ 27,465
POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 416,839	294,439
POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 560,618	△ 65,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 125,753	△ 86,479
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,322,581	114,615
現金及び現金同等物の期首残高	6,202,114	5,648,359
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,879,533	5,762,974

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少6億79百万円、減価償却費3億71百万円、助成金の受取額79百万円に対し、税金等調整前中間純損失2億7百万円、仕入債務の減少5億1百万円、たな卸資産の増加3億61百万円、未払金の減少2億3百万円などにより、27百万円の支出となりました。

POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2億2百万円に対し、有形固定資産の売却による収入5億50百万円などにより、2億94百万円の収入となりました。

POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入4億40百万円に対し、長期借入金の返済による支出2億30百万円、配当金の支払額1億73百万円などにより、65百万円の支出となりました。

創 業 1914年 1月
 設 立 1947年 1月 8日
 資 本 金 22億5,555万円
 従 業 員 数 221名 (従業員数には、臨時従業員 (パートタイマー、顧問および派遣社員) および他社への出向者は含まれておりません。)
 U R L <https://www.pegasus.co.jp>

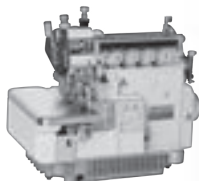
役員および執行役員の状況 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長執行役員	美 馬 成 望	監 査 役 (社 外)	武 本 夕 香 子
取締役副会長執行役員	末 永 高 二	上 席 執 行 役 員	ブローメルグウィン
専務取締役執行役員	高 孟	上 席 執 行 役 員	金子 子 貴 司
専務取締役執行役員	中 村 淳 一	上 席 執 行 役 員	美 馬 正 道 じ
常務取締役執行役員	吉 田 泰 一	上 席 執 行 役 員	原 口 岳 二
取締役執行役員	岡 田 義 秀	執 行 役 員	岡 本 裕 之
取締役 (社 外)	白 井 文 文	執 行 役 員	佐 藤 泰 洋
取締役 (社 外)	大 西 宏 尚	執 行 役 員	宮 川 洋 隆
監 査 役 (常 勤)	瀬 戸 洋 二	執 行 役 員	高 田 隆
監 査 役 (社 外)	杉 山 清 和		

製品紹介

GXT Series

ドライヘッドタイプ
 差動上下送り安全縫いミシン
 差動上下送りオーバーロックミシン



軽やかに
 ともに進んでいく

LaRgo

左右独立差動調節機構搭載
 オイルバリアタイプ
 4本針フラットシーマー



株式の状況（2020年9月30日現在）

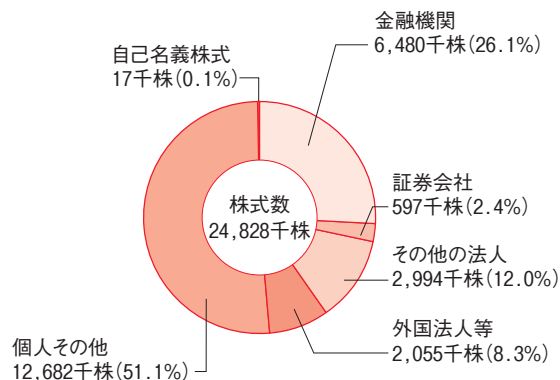
発行可能株式総数 76,928,000株
 発行済株式の総数 24,810,656株（自己株式17,944株を除く。）
 株主の総数 7,437名

株主名	持株数	持株比率
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	2,505千株	10.10%
株式会社美馬	1,553千株	6.26%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,214千株	4.90%
株式会社三井住友銀行	830千株	3.35%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCROO	782千株	3.15%
板東 敬三	741千株	2.99%
吉田 隆子	709千株	2.86%
美馬 成望	622千株	2.51%
美馬 正道	473千株	1.91%
板東 雄大	427千株	1.72%

- 注) 1 千株未満は切捨てて表示しております。
 2 当社は、自己株式17,944株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

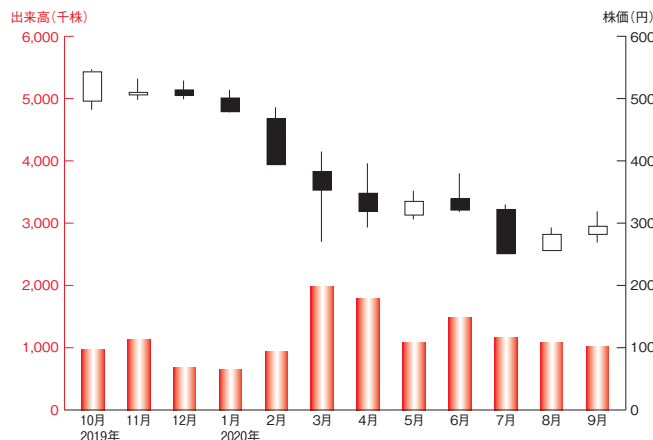
株式分布状況（2020年9月30日現在）

●所有者別 株式保有割合



※株主諸統計表を参考に作成しています。千株未満は切捨てて表示しております。

株価推移表



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネット ホームページURL)	https://www.smb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 (https://www.pegasus.co.jp) ※ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

WEBサイトのご案内

<https://www.pegasus.co.jp>

会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

QRコードはこちらです。→



SDGs(持続可能な開発目標)の取り組み

ペガサスマシン製造株式会社は、創業100周年を超える東証一部上場企業として、社会的責任の一端を担う企業の自覚をもってSDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」について社内外で取り組みを行っております。

その一部をご紹介します。



12. つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い、幾つかの展示会が延期となりました。そこで展示会用に準備した生地を利用して、弊社のマシンでTシャツ130枚の縫製を行い、2020年7月13日に本社の近隣で活動をされておられる「社会福祉法人 大阪市福島区社会福祉協議会」へ寄付をさせていただきました。

今後も皆様のお役に立てるような製品の開発やソリューションのご提案に努めてまいりますので、倍日のお引き立てを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



【感謝状】



環境に配慮した
植物油インキを
使用しています。